

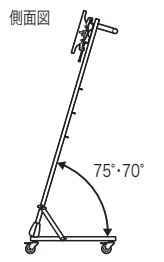
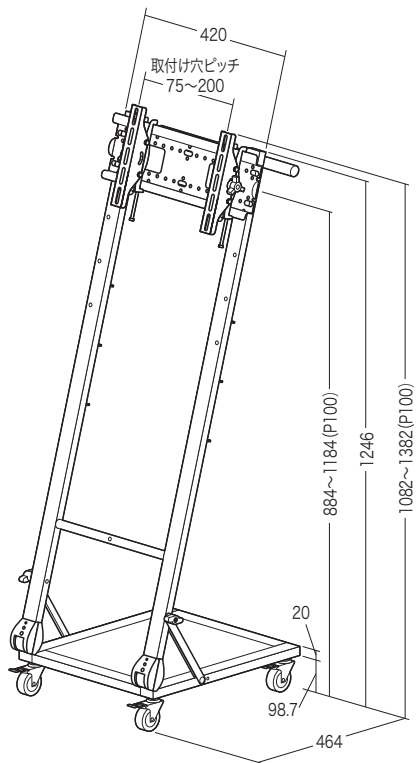
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

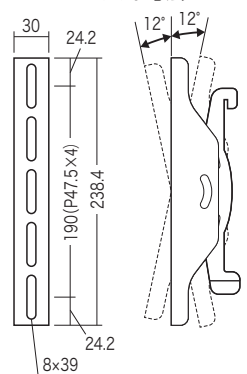
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー

完成図

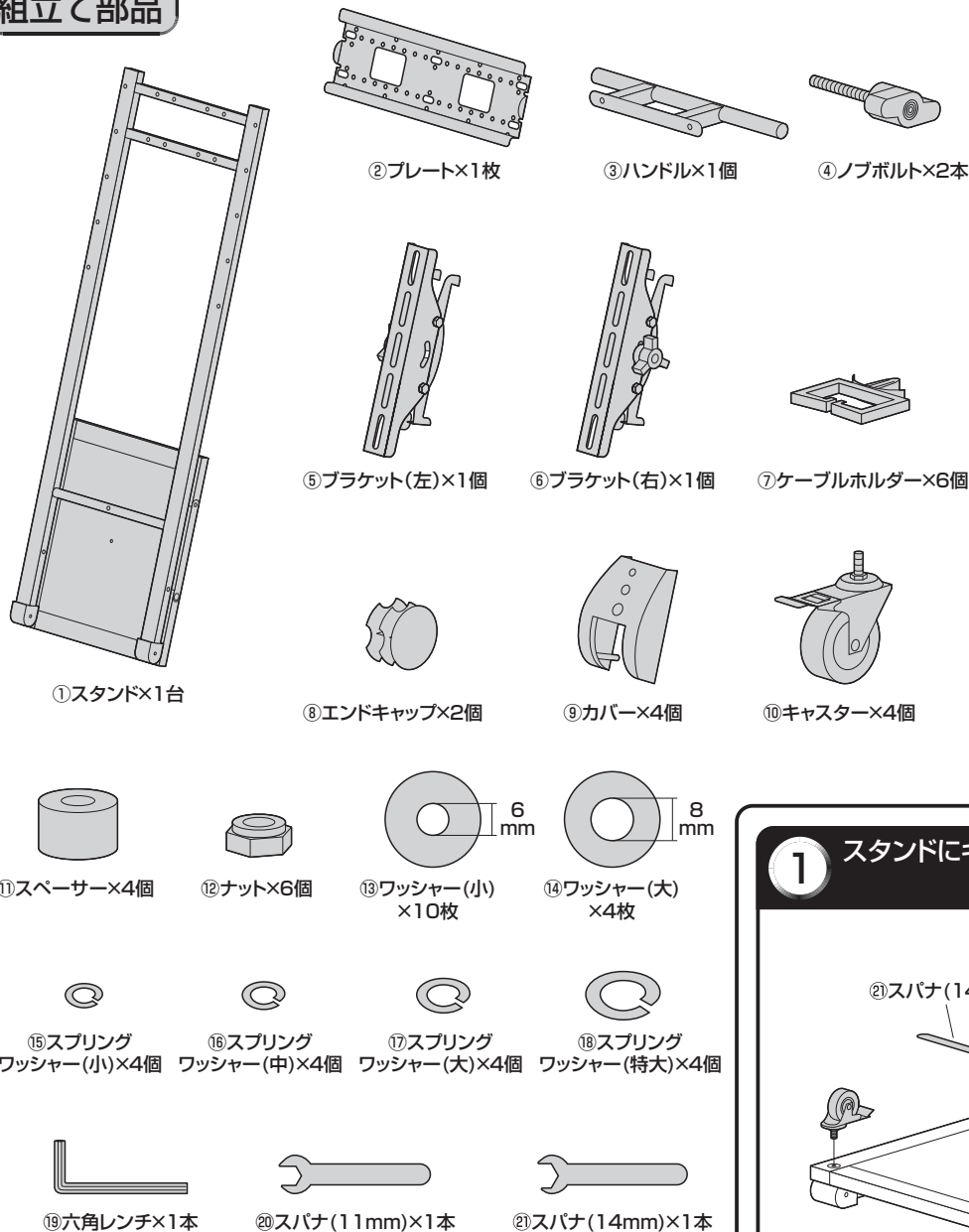


ブラケット寸法

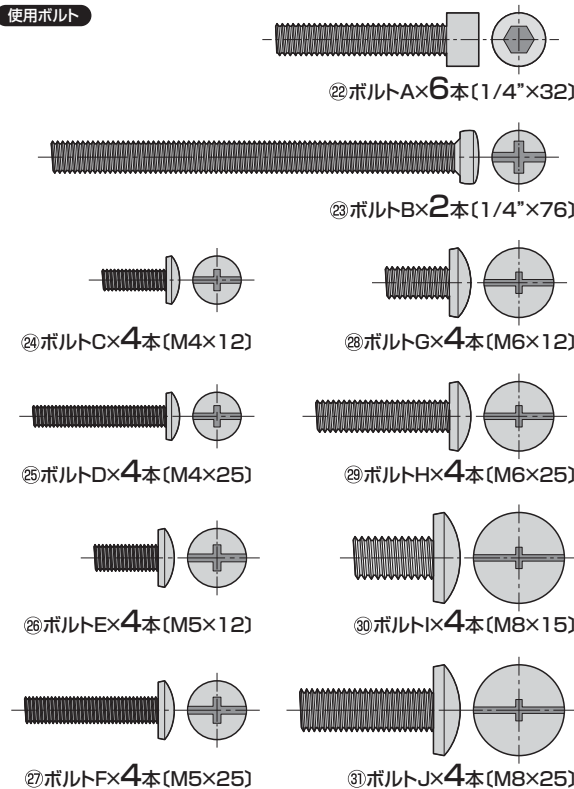


総耐荷重 10kg

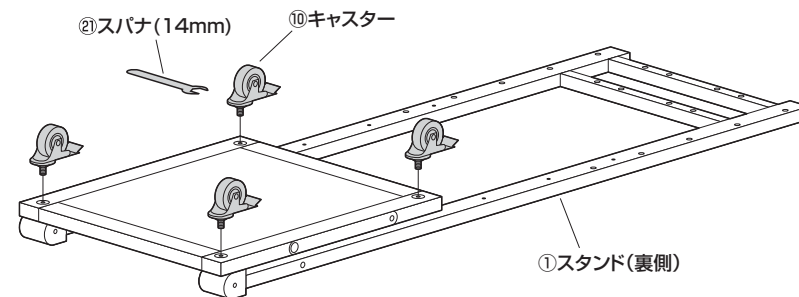
組立て部品



使用ボルト



1 スタンドにキャスターを取付けます。



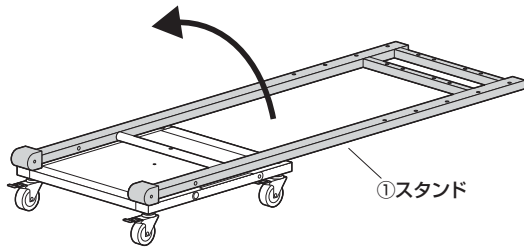
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(CR-LAST29など)と上記の部品番号(①~㉛)と部品名(プレートなど)をお知らせください。

2 スタンドを開いて固定します。

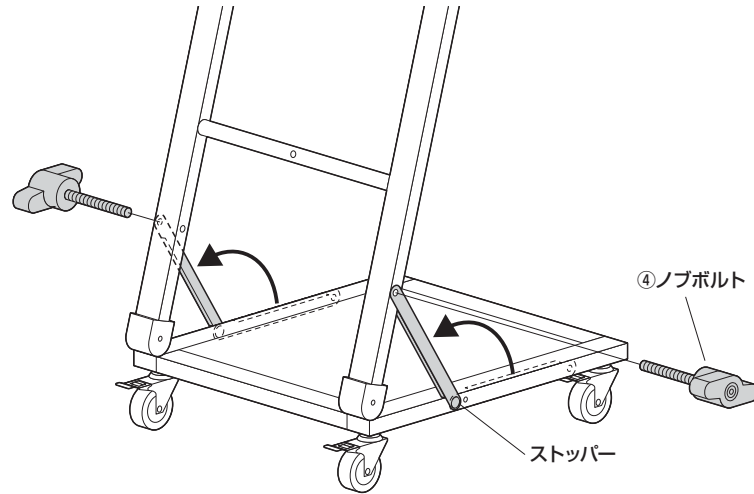
① スタンドを開きます。

▲注意▲

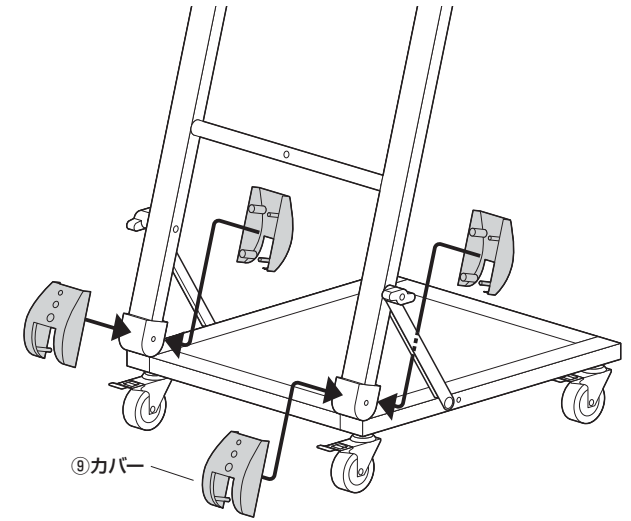
可動部で指などははさまないように十分ご注意ください。



② ストッパーを起し、ノブボルトで固定します。



3 スタンドにカバーを取付けます。

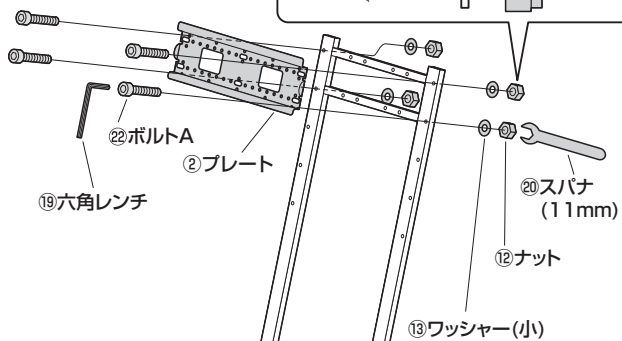
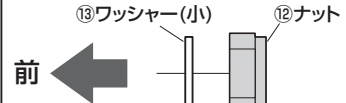


4 スタンドにプレートを取付けます。

※プレートは4段階の高さを選択できます。

ナットは下図の向きで取付けてください。

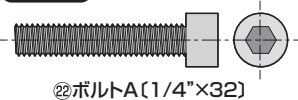
〈横から見た図〉



▲注意▲

※ボルトはしっかりと締め付けてください。
※1ヶ月に一度ナットを締め付けてください。

使用ボルト

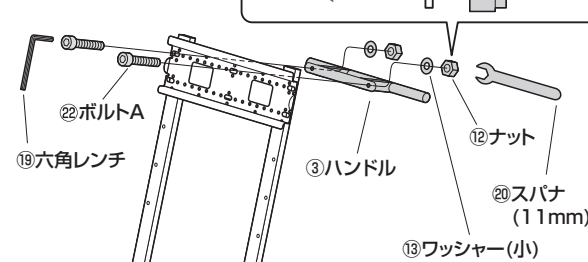
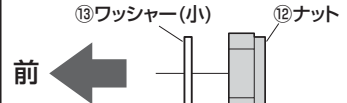


5 スタンドにハンドルを取付けます。

① スタンドにハンドルを取付けます。

ナットは下図の向きで取付けてください。

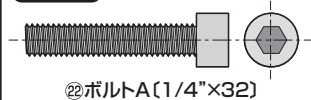
〈横から見た図〉



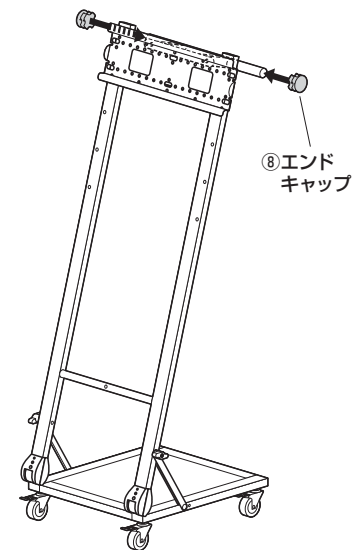
▲注意▲

※ボルトはしっかりと締め付けてください。
※1ヶ月に一度ナットを締め付けてください。

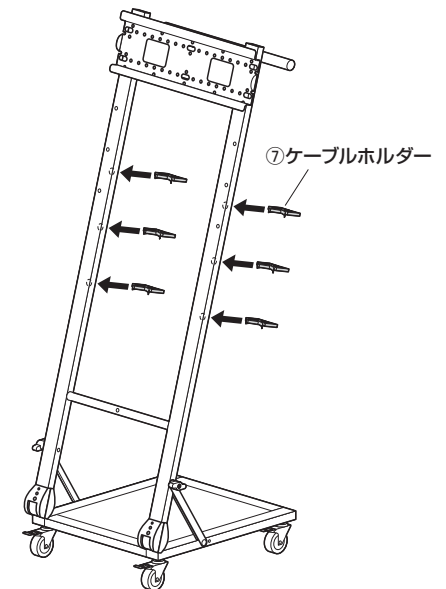
使用ボルト



② ハンドルにエンドキャップを取付けます。



6 スタンドにケーブルホルダーを取付けます。



7 ブラケットをディスプレイの裏面に取付けます。

※取付け可能なディスプレイの重量は10kgまでです。それ以上のディスプレイは絶対に取付けしないでください。

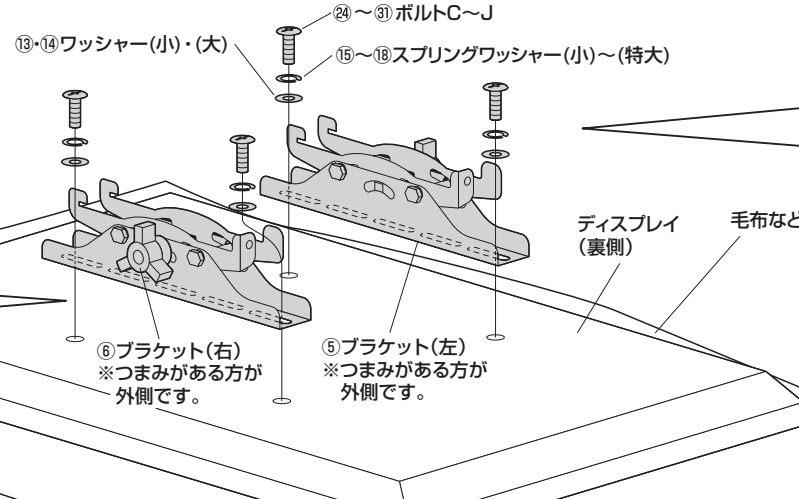
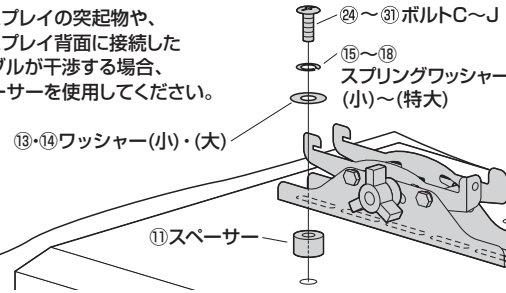


毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。



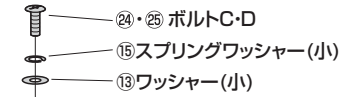
ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。
スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

※ディスプレイの突起物や、
ディスプレイ背面に接続した
ケーブルが干渉する場合、
スペーサーを使用してください。

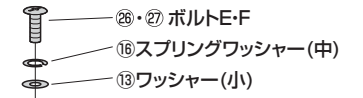


ボルトとスプリングワッシャーとワッシャーの組合せ

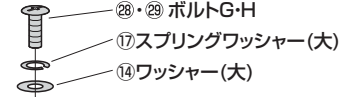
〈M4ボルトの場合〉



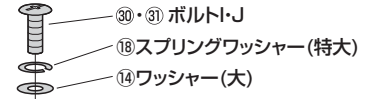
〈M5ボルトの場合〉



〈M6ボルトの場合〉

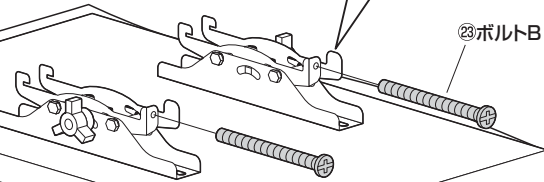
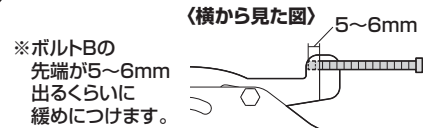


〈M8ボルトの場合〉

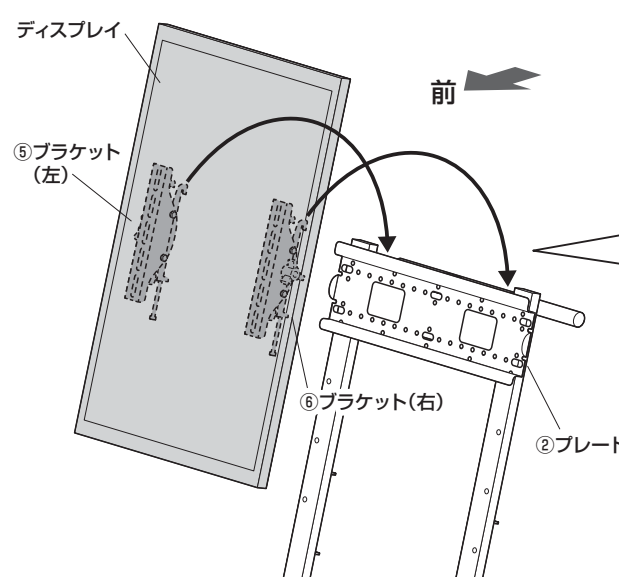


※ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
※付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください上、市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

8 ブラケットにボルトを取付けます。



9 プレートにブラケットを取付けて完成です。



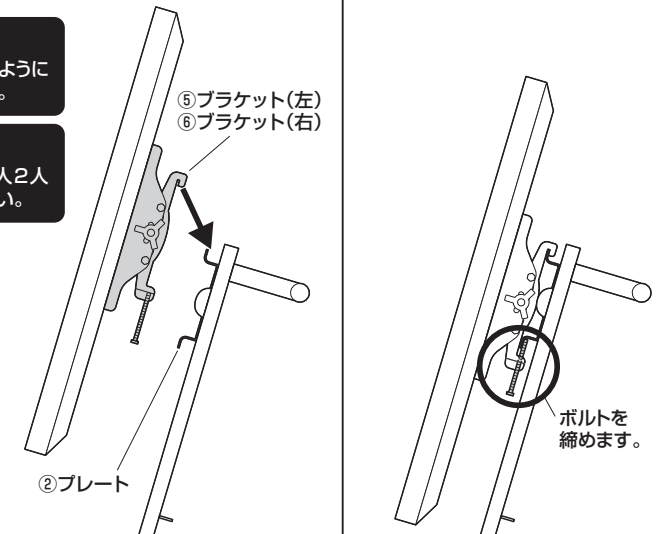
①プレートにブラケットを引っ掛けます。



指などはさまないように
十分ご注意ください。



この作業は必ず大人2人
以上で行ってください。

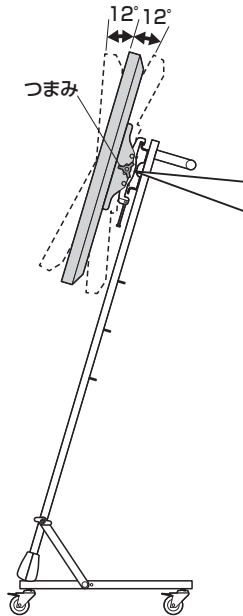


②ボルトBを締めて固定します。

各部の可動範囲と調節方法

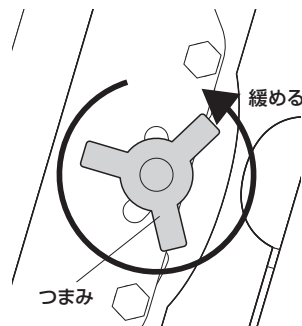
※ブラケットの可動部分で指などはさまないように十分ご注意ください。

〈ディスプレイの角度調節〉



両側のつまみを回して緩めると上下角度を調節できます。

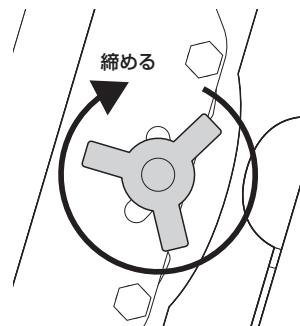
①つまみを回して緩めます。



▲注意▲

つまみを緩めるとディスプレイが勢いよく傾きます。可動部分に指などはさまないように十分ご注意ください。また、ディスプレイなどが破損しないように十分ご注意ください。

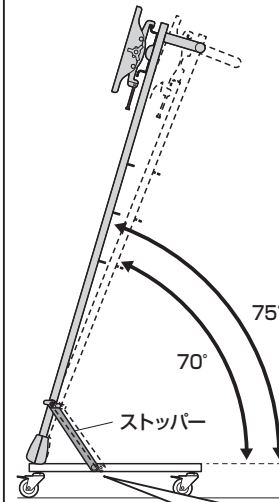
②任意の角度でつまみを締め、固定します。



▲注意▲

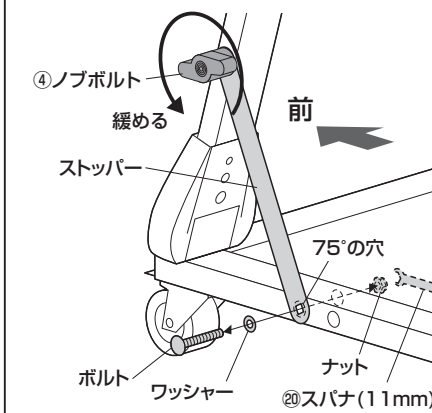
必ず両側のつまみを最後まで締めて確実に固定してください。締め付けがあまりいと、ディスプレイが脱落するなど、思わぬ事故の原因となります。

〈本体の角度調節〉



ストッパーを後の穴に付け替えると、スタンドの角度を75°から70°に変更することができます。

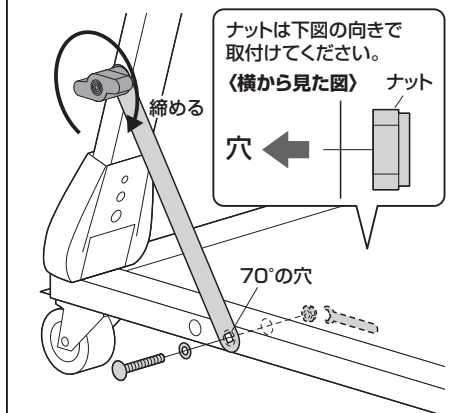
①ノブボルトを緩め、裏側のナットをスパナで緩めてストッパーを外します。



▲注意▲

この作業は必ずディスプレイを降ろしてから行ってください。

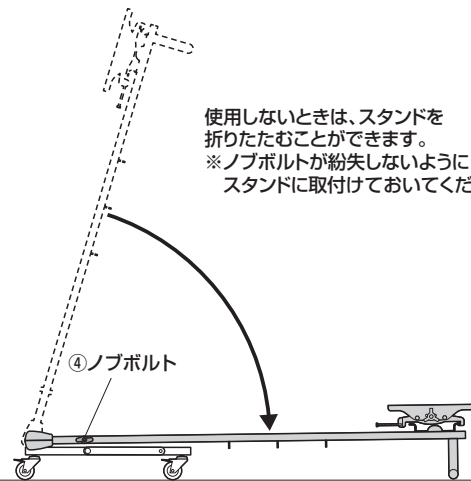
②70°の穴にストッパーを取付け、ノブボルトを締め、固定します。



▲注意▲

必ずナットを最後まで締めて確実に固定してください。締め付けがあまりいと、思わぬ事故の原因となります。

収納方法



使用しないときは、スタンドを折りたたむことができます。
※ノブボルトが紛失しないようにスタンドに取付けておいてください。

安全の為に注意していただく点

- ▲ ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- ▲ 可動部分で指をはさまないように気をつけてください。
- ▲ ディスプレイの調整は必ず2人以上で行ってください。
- ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ▲ 10kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
- ▲ 室温の元で操作してください。
- ▲ 1ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。